

## 第9回 国立大学法人信州大学学長選考・監察会議 議事要録(案)

日 時 令和6年11月28日(木) 14時00分～15時55分  
場 所 信州大学松本キャンパス本部管理棟5階第一会議室  
出席者 太田(哲), 太田(寛), 小川, 熊谷, 徳楽, 野上(議長), 野原, 萩本, 早坂, 村松, 廣瀬,  
玉木, 奥山, 香山, 永松 各委員  
欠席者 中島, 米倉, 村上 各委員  
陪 席 中村学長, 空閑監事, 廣田監事

### 新委員及びオブザーバーの紹介

野上議長から、今年度新たに委員に就任した徳楽委員, 香山委員及び村上委員の紹介があった。また、9月1日に監事に就任した空閑監事及び廣田監事が本会議にオブザーバーとして参加する旨の紹介があった。

### 議長の職務代行者について

議長から、議長の職務代行者を昨年度に引き続き奥山医学部長に依頼する旨の発言があった。

### 前回議事要録の確認

議長から、第8回学長選考・監察会議議事要録(案)について諮られ、承認された。

続いて、議長から、前回の本会議において承認された第7回学長選考・監察会議議事要録の確定版を今回配付しているので、確認願いたい旨の依頼があった。

### 配付資料の確認

## 議 題

### 1 学長の業務執行状況の評価について

#### 【業務執行状況の評価に関する説明】

議長から、資料No. 1-1に基づき、学長選考・監察会議は学長選考後もその職務が適切に遂行されているかを監事と連携して責務を担っており、今年度は、学長の在任期間が3年を経過したため、令和3年10月1日から令和6年9月30日を対象期間として、学長選考・監察会議による中村学長の業務執行状況の評価を実施する旨の説明があった。

続いて総務課長から、資料No. 1-3に基づき、具体的な評価の進め方について説明があった。

#### 【学長からのプレゼンテーション】

中村学長から、資料No. 3に基づき、「エンゲージメントと共創の力で実現する信州大学の価値創造」と題し、業務執行状況に関するプレゼンテーションがあり、リーダーシップ・教育・研究・国際交流・社会貢献組織運営等の評価項目ごとに、学長として令和3年10月1日から令和6年9月30日の3年間に取り組んできた事項について説明があった。

#### 【学長選考・監察会議委員及び監事からの意見陳述】

学長のプレゼンテーションに引き続き、委員及び監事から、評価資料に基づいて学長の3年間の業務執行状況について一人ずつ意見陳述があった。

委員からは、特に研究面において、地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)に採択され、信州大学の強みを生かした精力的な取組みを展開していることについて好意的評価があった。また、監事からは、競争的資金獲得後の教職員の負担軽減への対応として、学内のDX化を早期に実現していくことの重要性等について提言があった。

【学長選考・監察会議委員及び学長の意見交換】

意見陳述の内容に基づき、学長選考・監察会議委員と学長との意見交換が行われた。

委員からは、学部との連携を今まで以上に重視し、学長のビジョンや構想を学内の教職員にわかりやすく的確に伝えていくことの重要性について助言があった。また、学長のリーダーシップのもと、教員、職員、学生がそれぞれの役割を認識し、一丸となって大学の目標達成に向けて取り組み、地方国立大学の中で輝き続ける存在となることへの期待が寄せられた。

議長から、各種評価資料及び本日の学長ヒアリングの結果に基づき、各委員に別紙様式1「学長の業務執行状況評価結果」の作成について依頼があり、各委員からの評価結果を集約した上で、次回の本会議において学長選考・監察会議としての最終評価を審議する旨の説明があった。

次回の開催について

今回は、令和7年1月31日（金）に松本キャンパスで開催（オンライン会議）を予定。

以 上